



平成20年10月1日

発行 年4回 (1月・4月・7月・10月)

社会福祉法人 朝霞市社会福祉協議会
〒351-8560 朝霞市浜崎 51-1
☎ 048(486)2479 FAX 048(486)2480
URL : http://www.asaka-shakyo.or.jp

社協 あさか

朝霞市社会福祉協議会が運営する (朝霞市指定管理事業) 放課後児童クラブでの活動

その1 交通安全講習会

膝折・幸町合同事業として、(株)ヤマト運輸のドライバーの皆さんの協力をいただき、楽しく安全な交通ルールを学びました。



その2 バターづくり挑戦 食育講座

市内10ヶ所で、「バターづくりと塩のおはなし」講座を社協栄養士と子どもたちで行いました。

実際にバターを作って味見…。「体にとって塩がなぜ大事なの? 取りすぎるとなぜいけないの?」について学びました。

夏休みの 放課後児童クラブ

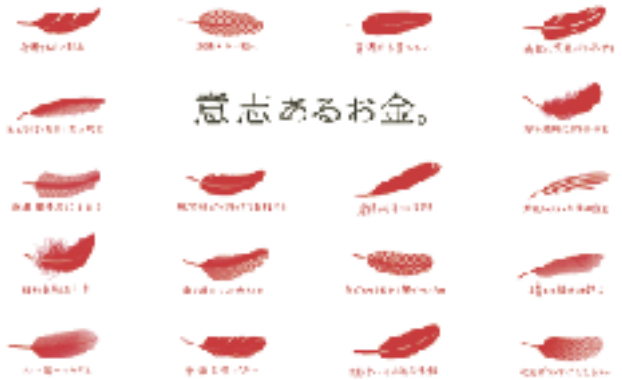
赤い羽根共同募金が はじまりました。

全国スローガン 「地域の福祉 みんなで参加」



©中央共同募金会

この募金へ寄せられた
寄付金は、子ども達やお
年寄り、障害者などの支
援事業に活用されます。
詳細は2ページをご覧
ください。



www.asaka-shakyo.or.jp 赤い羽根共同募金 10月1日～12月31日 www.akaihane.or.jp

お も な 内 容

- 赤い羽根共同募金運動……………2
- 朝霞市社協施設紹介……………3
(デイサービス・地域活動支援センター)
- ボランティアセンターへGO!!……………4～7
彩の国ボランティア体験プログラム報告 他
朝霞地区四市福祉教育研修会、埼玉県・朝霞市総合防災訓練
- 平成19年度 事業報告……………8～9
- 福祉の情報お届けします……………10～11
社協職員募集、生活福祉資金貸付制度、
心配ごと相談所、社協に寄せられたみなさまの善意
- みんなの掲示板……………12
社協出前講座、役立てよう!使用済み!

社協あさかは、みなさまからの会員会費と赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。
広報「社協あさか」の音声テープを図書館本館と北朝霞分館で貸し出しています。

赤い羽根
共同募金

赤い羽根共同募金運動始まる



©中央共同募金会

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

昨年は、市民のみなさまの深いご理解とご協力により、8,798,170円の募金が寄せられましたこと、深くお礼申しあげます。

この募金は、社会福祉協議会をはじめ、民間の社会福祉活動を行う施設、団体等に配分され、地域の様々な福祉活動に大いに役立てられております。また、頻発する国内での風水害や地震による災害救援活動にも活用させていただいております。

誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの実現のため、今年もみなさまの温かいご支援ご協力をお願いいたします。

目標額(朝霞市支会)

9,300,000円

共同募金の流れと使い道

寄付者(個人・団体・法人)

自治会・町内会、募金ボランティア等

共同募金会(朝霞市支会)

埼玉県共同募金会

受配者(民間社会福祉施設・団体)
社協、施設・保育園・小規模作業所等



共同募金はこんな方法でも募金をお願いしています

■プリペイドカード募金

- ①クオカード(使用度数500円分) 価格1枚 1,000円
- ②図書カード(使用度数500円分) 価格1枚 1,000円

■卓上募金

市内の公共施設、病院、コンビニエンスストア等に卓上募金箱を設置しています。施設をご利用の際は、募金へのご協力をお願いいたします。

■街頭募金

市内奉仕団体の協力のもと、朝霞駅、朝霞台駅、北朝霞駅等にて実施いたします。お近くにお寄りの際は、ご協力をお願いいたします。

募金箱を新規に設置していただけるお店や施設・団体を募集しています。



地域歳末たすけあい募金



「地域歳末たすけあい募金」は、各市町村を単位として、社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会等が協力して実施する募金運動です。10月から3月にかけて朝霞市内で行われる歳末支援事業や福祉事業を行っているボランティア団体等の事業活動に使われます。

昨年は6,092,423円の募金が朝霞市支会に寄せられました。今年も昨年にも増して、みなさまのご協力をお願いいたします。

ご存知ですか？

■個人の方の寄付金に対する優遇措置が拡大されました。

平成20年4月30日付で地方税法等の一部改正があり、個人の方の寄付も所得税と同様、**五千円を超えた額**が住民税法上の寄付金控除の対象となります。株式会社など、法人の寄付は、従来どおり全額が損金扱いとなります。



朝霞市社会福祉協議会施設紹介 Part3

はあとぴあ老人デイサービス

介護保険法に基づく要介護認定を受けた高齢者の方等に、生活や心身機能の維持向上を目指し、自立した生活が送れるように、お客様一人ひとりに合った介護サービスを提供いたしております。また、児童館や保育園の子供たちとの交流や季節に合わせた楽しい行事も行います。

はまデイサマー2008夏祭り

8月10日(日)はまさき児童館と合同で『はまデイサマー2008夏祭り』を開催しました。



これからの行事予定

- 11月 外出会
- 12月 クリスマス会
- 1月 新年会

はあとぴあ地域活動支援センター

はあとぴあ地域活動支援センターは、創作活動や生産活動の機会を提供するなど、心身に障害者のある方の地域生活支援の促進を図ることを目的に調理実習、野外活動、社会交流活動を行っています。また、入浴サービスも行っており(一般浴、機械浴)個々の利用者のニーズに応じたサービスを展開しています。



これからの行事予定

- 陶芸教室
- 調理実習
- クリスマス会
- 食事会
- はあとぴあ・ふれあい祭り参加
(自分達で作ったものを販売します)



はあとぴあ老人デイサービス・地域活動支援センターの詳しい内容や料金等のお問合せは
地域福祉課在宅福祉係 ☎ 048(486)2484

彩の国ボランティア体験プログラム



事前説明会



ラベンダー剪定作業



障害があってもなくても共に遊ぼう

「ボランティアしてみたいけど、どのように始めたらいいかわからない」「機会があったらボランティアをしてみたい」という気持ちをもった人は意外に少なくないのではないでしょうか？彩の国ボランティア体験プログラムは“そんな方々の背中をポンと押したい”と考え実施されている事業です。今年度も、高齢者の方や保育園の子どもたちとのふれあい、障害者との作業体験などを実施し、市民や高校生・大学生がはじめてのボランティア体験に参加しました。今回の体験を、はじめの一歩として、今後も地域でのボランティア活動に参加してくれるよう期待しています。

また、この時期以外にもボランティアに関する相談を受け付けていますので、朝霞市ボランティアセンターまでお気軽にご連絡ください。



老人会食グループ



放課後児童クラブ



あさか福祉作業所

今年度も、さまざまな施設・団体の皆様に、ボランティアの受入れや事業の企画に、ご協力いただきプログラムを実施しました。ご協力いただいた施設・団体の皆様、誠にありがとうございます！！

この事業は、市民のみなさまからいただいた、会員会費で実施しました。

お問い合わせ・お申し込み

朝霞市社会福祉協議会 朝霞市ボランティアセンター

☎：048(486)2485

Eメール：mail@asaka-vc.net

FAX：048(486)2480

URL：http://www.asaka-shakyo.or.jp

友・遊びまわりスクール バスハイキング

朝霞市社会福祉協議会では、毎年、夏休みを利用して小中学校の特別支援学級や養護学校に通う子どもたちを対象にバスハイキングを実施し、地域の学生ボランティア（高校生・大学生）の協力のもと、一緒に楽しみながら交流できるイベント作りを目指しています。



今年は、山梨県の昇仙峡でほうとう作り体験や影絵美術館見学、お土産購入体験を行い、ぶどう狩り体験では、大きな口をあけて、おいしそうに食べていました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、バスから降りると雨がやむという不思議な天気で、これも参加した子ども達やボランティアのみんなの笑顔の賜物だったのかもしれない。



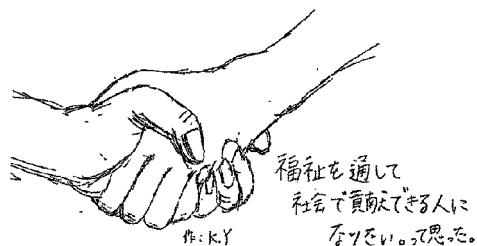
朝霞市ボランティアセンターでは、友・遊びまわりスクールのほかにも様々な事業を行っています。

参加したいお友達やボランティアをやりたい方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。

この事業は、市民のみなさまからいただいた、共同募金配分金で実施しました。

～ 体験プログラム参加者の声 ～

- 自分から積極的に話しかけることも大事だと感じました。
- 小学生のみんなと過ごしたことで、みんなから元気をもらいました。
- 楽しくて、子どもたちに「ありがとう」って言われてうれしかった。
- 利用者さんや職員の方に「これからもがんばって！」と言われたことがこれからの何よりの励みです。
- 子どもたちが“ほうとう”も“ぶどう”もたくさん食べていたし、『楽しかった～!!』と言って、帰ったのでホッとしました。
- 当日のみでなく、準備の段階から手伝ってみたいと思いました。
- 初めてのボランティアで、何をしたらよいか分からなかったけど、子どもたちに『ありがとう』と言われて嬉しかった。



ムク〜へGO!!!

朝霞地区四市福祉教育研修会を開催しました

「福祉ってなんだろう?」「障害があるってどういうこと?」をテーマに、去る8月6日(水)、7日(木)に研修会を実施しました。この研修会は、朝霞地区四市社会福祉協議会(朝霞市・志木市・新座市・和光市)が共催で、様々な立場の福祉教育に携わる方々が手を取り合い、具体的な事例・体験を通して、学校における福祉体験学習の授業の推進を図るものです。今年度は、新座市にて開催され、延べ160名ほどの参加者(四市内にある小・中・高等学校の教職員及び福祉教育に協力いただいている個人、団体)が、講演を聞いたり、ワークショップ(知的障害者への理解)・手話体験・車いす体験・ガイドヘルプ体験をしたり、お互いの情報交換を行いました。

現在、朝霞市社会福祉協議会には、市内小中学校より総合学習(福祉について)の講師依頼や福祉体験用具の貸し出し依頼がきています。当社協では、今年度も、小中学校と協働しながら、子どもたちへの福祉教育の充実を図り、よりよいまちづくりの将来の担い手を育てていけるよう努めてまいります。



講演「福祉教育とは?」
東京国際大学 専任講師
中島 修 氏



ワークショップ
(知的障害者への理解)



体験学習
(手話体験・ガイドヘルプ
体験・車いす体験)

私たちの住む地域には、子どもやお年寄り、障がいのある人、外国人、子育て中の人など、さまざまな人が暮らしています。『福祉教育』とは、こうしたさまざまな人々が共に地域で幸福に暮らしていくためにはどうしたらよいかということ、福祉・ボランティア体験や交流などを通じて学び、理解を深めていくことを目的とした教育です。

ボランティア募集

朝霞市ボランティアセンターでは、下記の事業でボランティアを募集しています。

ボランティアセンターまでお気軽にご連絡ください。きっと子どもたちのステキな笑顔に出会えます。

①実験・体験・工作教室

- 【日 時】 毎週第1土曜日 午前9時~正午
- 【会 場】 朝霞市総合福祉センター「はあとびあ」会議室
- 【対象者】 障害のある小・中・高校生
- 【内 容】 お月見お団子やパンケーキ作り、紙すき体験、七夕飾り等行っています。障害のある子どもたちのお手伝いをしながら、一緒に体験しませんか?



入れ〜!!(スポーツレク)

②知的障害者スポーツレクリエーション

- 【日 時】 毎月第2土曜日 午前10時~午前11時30分
- 【会 場】 朝霞市総合福祉センター「はあとびあ」アリーナ
- 【対象者】 知的障害者(高校生以上)
- 【内 容】 障害のある方々と、さまざまなスポーツを体験しながら一緒に汗を流しましょう!



せ〜の!!(あいこでしよ)

③はあとびあパーク あいこでしよ

- 【日 時】 毎月第4土曜日 午前10時15分~午前11時30分
- 【会 場】 朝霞市総合福祉センター「はあとびあ」アリーナ
- 【対象者】 0歳~18歳の子どもたち
- 【内 容】 障害があってもなくても一緒に遊べる場です。スポーツや遊びが好きな方、一緒に楽しみましょう!

※この事業は市民のみなさまからいただいた会員会費で実施しています。

ボランティアアサ

災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施しました ～第29回八都県市合同防災訓練 埼玉県会場～

去る8月31日（日）に、東洋大学朝霞キャンパスにて、東京湾北部を震源域とする直下地震の発生を想定し、自助・共助・公助の理念のもと、埼玉県・朝霞市・防災関係機関・住民及び事業所等が合同して実践的な訓練を実施しました。

近年、自然災害による被害が頻繁に発生しています。こうした災害時には、被災地で災害ボランティアセンターが立ち上げられ、多くのボランティアや市民団体による活動が被災地の復旧・復興の大きな力となっています。「8・28愛知県集中豪雨災害」においても、災害ボランティアセンターが立ち上がりました。

当社協では、災害ボランティアの円滑な活動を支援するため、大規模災害発生時に災害ボランティア及び関係職員として適切な対応がとれるよう、埼玉県社会福祉協議会と共催で災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行いました。また、日本赤十字社埼玉県支部のスタッフが、災害時に災害ボランティア活動として役に立つ救命救急法などの講習会を行いました。

今後も当社協では、地域での防災や災害ボランティアに関する情報収集や講習会を行っていく予定です。

災害ボランティアセンター
立ち上げ訓練



災害ボランティア講習会
(日本赤十字社埼玉県支部)



八都県市合同防災訓練（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・川崎市・横浜市・千葉市・さいたま市）は、阪神・淡路大震災等の教訓を風化させないよう都市型災害に対応するとともに、能登半島地震や新潟県中越沖地震から得られた新たな課題を踏まえた訓練です。埼玉県では、昨年が加須市、今年は朝霞市が会場となりました。この事業は、市民のみなさまからいただいた会員会費及び日赤社員社資交付金で実施しました。



要約筆記サークル

聴覚障害をお持ちの方々へ

「ふきのとう」をたちあげました！

朝霞市社会福祉協議会主催の「平成19年度要約筆記奉仕員養成講習会」の修了者が集まって、ボランティアグループ「ふきのとう」を立ち上げました。

要約筆記者として、聴覚障害者の情報保障のお手伝いをしたり、聴覚障害の方々との交流の場を持ち、お互いの意思の疎通や信頼を深めていきたいと思っております。また、そのために必要な研修会も行っております。

聴覚障害の方の「耳」としてお役に立てれば幸いです。ボランティアが必要な方、また、この活動に参加希望の方もぜひご連絡ください。

問い合わせ 朝霞市社会福祉協議会（朝霞市ボランティアセンター）

☎：048（486）2485 FAX：048（486）2480

※「ふきのとう」は、活動中に知り得た情報の守秘義務を厳守します。



平成19年度 事業報告

社協の基盤強化

1. 理事会・評議員会活動の充実

- ①理事会・評議員会の開催
理事会の開催（4回） 評議員会の開催（4回）
監事会の開催（2回）
- ②委員会の開催
役員等選考委員会（1回） 総務委員会（1回）
財政委員会（2回） 企画委員会（1回）
広報委員会（4回）

2. 自主財源の確保

- ①社協会員会費募集の実施（前年度比）
会費納入実績額 9,062,762円（-3.3%）
加入状況 22,174世帯（+2.6%）

3. 法人化40周年事業

- ①社協会長表彰 58人
- ②社協会長感謝 178人

地域福祉事業の推進

1. 地域福祉活動計画の策定

2. 小地域活動支援ネットワーク事業の推進

- ①高齢者いきいきサロン活動への助成……14団体

3. 福祉啓発活動の充実

- ①広報紙「社協あさか」の発行（年5回）
- ③ホームページの開設

4. 支部活動の育成・援助

- 自治会・町内会への助成……67団体

5. 福祉有償運送事業の実施

- ①登録利用者数……94人 ②登録活動者数……27人
- ③延べ利用人数 ……581人

6. 福祉機器の貸出事業

- ①リフト車…31団体、個人19人 ②車椅子……88件

7. 地域福祉権利擁護事業の推進

（あんしんサポートねっと）

- ①活動延べ日数……100日 ②相談件数……183件
- ③利用契約者数……7人

8. 貸付事業の推進

- ①生活福祉資金の貸付……0件（相談件数50件）
- ②社協福祉資金の貸付……18件（相談件数29件）

9. 相談活動事業の充実

- ①心配ごと相談所事業の実施
相談件数……20件

10. 共同募金配分事業の推進

- ①知的障害者スポーツレクリエーションの実施
延べ参加者……93人
- ②災害ボランティア養成講座の開催
参加者……34人
- ③要約筆記奉仕員養成講習会（手書き編）
参加者……13人
- ④歳末たすけあい援護事業の実施
・歳末ホームクリーニング事業…実施世帯83世帯
・歳末団体支援金……配分団体32団体

11. 各種福祉団体の育成・援助

- ①福祉団体活動への助成事業の実施
地域福祉活動団体助成金……14団体
- ②飛翔実行委員会はばなぎの開催（彩夏祭鳴子踊り出場）



歳末たすけあい・ホームクリーニング事業



はあとびあふれあい祭り

住民参加型在宅福祉サービス事業の推進

1. ふれあいサービス協力員派遣事業の実施

- ①利用者数……84人 ②派遣協力員数…51人
- ③派遣延べ日数…3,103日

あさか福祉作業所の管理運営事業

1. あさか福祉作業所の運営

- ①利用者数……16人 ②授産活動等作業訓練
- ③職場体験実習 ……2人 ④企業実習見学……5人
- ⑤就労支援業務 ……企業・ハローワーク訪問

ボランティア事業の推進

1. ボランティアセンター利用状況
 - ①来談者……712人
 - ②電話問合わせ……905人
 - ③団体利用室利用件数 …… 延べ293件
 - ④録音室利用件数 …… 延べ116件
2. ボランティア機能の充実
 - ①ボランティアの登録・斡旋
 - ・ボランティア活動者……1,587人(登録70団体)
 - ・ボランティア相談件数…1,386件
3. ボランティアの育成、支援活動の充実
 - ①共学支援プログラム事業の実施……延べ815人
 - ②福祉教育講座の開催「学校から始まる地域の輪」
 - ・参加者 …… 26人
 - ③朝霞地区四市合同福祉教育研修会の開催
「福祉教育推進とは」「車イス・アイマスク体験」
 - ・参加者 …… 139人
 - ④ボランティア体験プログラム事業の実施
 - ・参加者 …… 延べ106人
 - ⑤ワークキャンプ事業の実施
 - ・参加者 …… 11人
 - ⑥友・遊びまわりスクール事業の開催
 - ・参加者 …… 延べ49人
 - ⑦傾聴ボランティア養成講座の開催(春・秋)
 - ・参加者 …… 延べ41人
 - ⑧地域デビュー講座(9回)
 - ・参加者 …… 延べ66人

4. ボランティア啓発活動の充実
 - ①ボランティアニュース「ふれあい」の発行
 - ②広報紙「社協あさか」への情報掲載
5. ボランティア活動の基盤づくりと育成・援助
 - ①ボランティア活動保険の加入
 - ・加入者数……993人(団体865人、個人128人)
 - ・保険金支払件数…2件
 - ②ボランティア団体活動への助成
 - ・助成団体 …… 11団体
 - ③老人会食ボランティアグループへの助成
 - ・助成団体 …… 5団体
6. 福祉機器の貸出事業
 - ①アイマスク…8件
 - ②点字器 …… 6件
 - ③車椅子 …… 8件
 - ④福祉・健康ビデオ…6本
 - ⑤高齢者疑似体験セット…10件
 - ⑥布遊具 …… 24件
 - ⑦白杖 …… 3件



福祉体験教室
(車いす体験)

福祉施設の管理・運営(指定管理事業)

1. 総合福祉センターの運営
 - ①会議室等利用状況……553件
 - 利用者……9,252人
 - ②はあとびあふれあい祭りの実施……参加者1,049人
2. 知的障害者通所授産施設事業の実施
 - ①利用者数…48人
 - ②自立訓練及び授産活動
 - ③喫茶室『お花畑』の運営
 - ④各種クラブ活動
3. 地域活動支援センター事業の実施
 - ①実利用者数…190人
 - ②延べ利用回数…1,322回
4. 老人デイサービス事業の実施
 - ①実利用者数…420人
 - ②延べ利用回数…2,478回
5. ホームヘルプサービス事業の実施
 - ①生活管理指導派遣事業
 - ・実利用者数…59人
 - ・延べ利用回数……177回
 - ②居宅介護事業
 - ・実利用者数…315人
 - ・延べ利用回数…2,705回
 - ③訪問介護事業
 - ・実利用者数…144人
 - ・延べ利用回数……951回

6. 児童館の運営
 - ①きたはら児童館利用者数……40,886人
 - ②はまさき児童館利用者数……45,086人
 - ③みぞぬま児童館利用者数……74,565人
 - ④ねぎしだい児童館利用者数……41,419人
7. 老人福祉センターの運営
 - ①浜崎老人福祉センター利用者数……59,758人
 - ・フォークダンス教室 …… 延べ1,857人
 - ②溝沼老人福祉センター利用者数……71,539人
 - ・教養講座(5種) …… 延べ893人
 - ③高齢者健康相談事業 …… 延べ377件
 - ④高齢者健康体操の実施
8. 放課後児童クラブの運営
 - ①運営状況 …… 市内10ヶ所(在籍児童数716人)
 - ②合同保育の実施 …… 参加児童数565人

平成19年度 収支決算報告書

単位:円

会計単位	収入決算額	支出決算額
一般会計	949,981,455	905,570,704
法人運営経理区分	280,569,644	239,495,610
1 法人運営事業	112,984,182	73,218,217
2 退職手当積立金事業	47,912,080	47,912,080
3 地域福祉事業	22,850,787	22,850,787
4 共同募金配分事業	16,291,263	16,291,263
5 生活福祉資金貸付事業	1,836,718	1,836,718
6 ボランティアセンター運営事業	7,487,391	7,487,391
7 ふれあいサービス事業	14,056,644	14,056,644
8 あさか福祉作業所運営事業	54,903,712	53,595,643
9 相談活動事業	2,246,867	2,246,867
総合福祉センター経理区分	209,551,388	208,743,563
みぞぬま児童館等事業経理区分	115,904,527	115,119,282
きたはら児童館事業経理区分	39,208,520	38,069,384
放課後児童クラブ事業経理区分	271,780,847	271,268,485
ねぎしだい児童館事業経理区分	32,966,529	32,874,380
特別会計	250,898,043	249,869,977
知的障害者通所授産施設事業特別会計	113,715,411	113,288,882
障害者居宅支援事業特別会計	61,677,333	61,555,723
介護保険居宅サービス事業特別会計	71,402,182	70,922,255
収益事業特別会計	4,103,117	4,103,117
合計	1,200,879,498	1,155,440,681

自動販売機設置経営事業の推進

1. 市内公共施設 …… 設置台数 33台

その他の社協関連事業

1. 埼玉県共同募金会朝霞市支会事務局業務
 - ①赤い羽根共同募金 …… 実績額8,808,478円
 - ②地域歳末たすけあい募金 …… 実績額6,097,423円
2. 日本赤十字社埼玉県支部朝霞市地区事務局業務
 - ①社員社資募集 …… 実績額7,922,425円
 - ②災害見舞金の支給
 - ③防災救援物資の支給
3. 朝霞市老人クラブ連合会事務局業務
4. 朝霞市遺族会事務局業務

お届けします♪

社会福祉協議会職員募集

募集職種・採用予定人数

- ①専任手話通訳者兼事務職員……………1名
- ②専任手話通訳者兼臨時事務職員……………1名

応募資格

- ①専任手話通訳者兼事務職員
 - ・59歳未満の方で、手話通訳士及び埼玉県登録手話通訳者またはそれと同等の手話通訳の技術を有する方
- ②専任手話通訳者兼臨時事務職員
 - ・59歳未満の方で、①とほぼ同等の手話通訳の技術を有する方

試験日／10月26日(日)
 受験案内・申込書／

朝霞市社会福祉協議会で配布、又は社協・市ホームページよりダウンロードできます。
 (受験申込書・受験案内・履歴書)

受付期間／
 10月1日(水)～17日(金)の午前9時から午後5時まで(土・日・祝日は除く)

申し込み・問い合わせ／
 朝霞市社会福祉協議会
 (総合福祉センター内1F)
 ☎ 048(486)2479

生活福祉資金貸付制度をご存知ですか？

社会福祉協議会では資金貸付事業を行っています。貸付の種類は大きく9種類ありますが、今回はその中から【修学資金】についてご紹介します。

修学資金の貸付は、低所得世帯の方を対象に学校教育法に規定する高校、短大、専門学校、大学の学費等(修学費)及び入学に伴う支度金(就学支度費)として利用できます。

※ただし、日本学生支援機構、国民生活金融公庫、母子寡婦福祉資金などの他の公的資金の申込みが優先となります。

貸付主体	社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会									
対象	生活保護を受給している世帯または低所得世帯(一定の条件あり)。									
資金種類	①修学費 学校教育法に規定する高校、専門学校、短大、大学の学費。 ②就学支度費 上記の学校に入学するにあたって必要な経費。									
貸付限度額	①修学費 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>●高校</td> <td>月額</td> <td>35,000円以内</td> </tr> <tr> <td>●専門・短大</td> <td>月額</td> <td>60,000円以内</td> </tr> <tr> <td>●大学</td> <td>月額</td> <td>65,000円以内</td> </tr> </table> ②就学支度費 500,000円以内	●高校	月額	35,000円以内	●専門・短大	月額	60,000円以内	●大学	月額	65,000円以内
●高校	月額	35,000円以内								
●専門・短大	月額	60,000円以内								
●大学	月額	65,000円以内								
償還期間	卒業後6月以内を措置期間とし、20年以内で償還。									
貸付利子	無利子※ただし、償還が遅れた場合は延滞利子がかかります。									
連帯借受人	就学者本人が連帯借受人として加わらなければならない。 当該者が借受人となる場合、生計中心者が連帯借受人となる。									
連帯保証人	原則として同一都道府県内に居住していること。									
その他	借入相談から償還まで、地域の民生委員による相談・助言を伴います。									

※貸付にあたり、審査があるので相談受付から資金貸付までおよそ1～2ヶ月かかります。時間に余裕を持って早めにご相談ください。

◎問合せ先：朝霞市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎ 048(486)2485

福祉の情報

若者ボランティア大活躍!

はまさき児童館事業「いのちの教室」を終えて

今年も若者から子ども達へ“いのちの大切さ”を伝える『いのちの教室』を7月12日(土)・13日(日)に実施しました。

社協あさか4月号でこの事業に関わる「若者ボランティア」を募集したところ、嬉しいことに中学生から社会人まで66名の若者達に応募をいただきました。当日は、講師の小宮氏をはじめ、ボランティアの若者達からの熱いメッセージが、参加した延べ184名の親子に伝えられ、命や身体について深く学び合う場となりました。

はまさき児童館では、今後も地域のボランティアの力をいただきながら、子どもたちの健全な育成を目標とする事業を実施していきたいと思っております。

児童館は、朝霞市社会福祉協議会が指定管理事業者として運営しています。



心配ごと相談所

心配ごと相談員が、来談者の気持ちに寄り添い、お話を丁寧に伺い、適切なアドバイスや専門の相談機関を紹介いたします。

どんなことでもお気軽にご相談ください。

この事業は、市民のみなさまからいただいた会員会費で実施しています。

◇ 場所：溝沼老人福祉センター 1階相談室

◇ 相談日時：毎週金曜日 13:30～15:30

【10月・11月の相談日】

10/3・10・17・24・31 11/7・14・21・28

◇ 費用：無料

<問い合わせ先>朝霞市社会福祉協議会 地域福祉課

☎048(486)2485

平成20年度日本赤十字社社員社資募集追加報告

(6/24～9/16)

団体名	金額	団体名	金額	団体名	金額
溝沼第一町内会(追加分)	81,000	コーラル自治会	10,000	富士見町内会(追加分)	2,000
溝沼第三町内会	166,250	浜崎団地自治会(追加分)	15,000	霞台町内会	18,500

社協に寄せられたみなさまの善意

(敬称略・順不同)

(6/14～9/16)

◆一般寄付

- 内間木公民館まつり実行委員会……………78,850円
- 藁谷 正……………30,000円
- 立正佼成会朝霞教会……………75,697円
- 朝霞市自転車協同組合(4件)……………67,500円
- 榎本 賀匡……………10,000円
- 竹の子子供会……………13,325円

- 家族倫理の会板橋区……………10,000円
- 増渕 日出子……………10,000円
- 朝霞駐屯地 曹友会……………44,838円
- 朝霞七宝クラブ……………6,450円
- 朝霞かすみ切り絵教室……………1,000円
- 匿名(1件)……………50,000円

◆預託物品 (使用済み切手・カード・ハガキ)

- 江森 英男 ●横尾 柁子 ●野沢 田鶴子 ●飯村 洋子 ●小林 千鶴子 ●佐野 和子
- 久田 辰夫 ●近藤 芙美子 ●吉田 信子 ●柳 文江 ●宮本 みね ●波多江 トキエ
- 福田 和子 ●星野 カツエ ●渡辺 光子 ●清水 松子 ●吉本 亮三 ●鈴木 けい子
- 及川 麻理 ●鈴木 弘子 ●小島 和子 ●藍 やす子 ●志水 幸子 ●平川 キヌヨ
- 酒井 文男 ●永瀬 元司 ●認定NPO法人メイあさかセンター ●医療生協あさか虹の歯科
- 安井保険事務所 ●(有)昭和交通 ●郵便局(株)朝霞郵便局 ●匿名(6件)
- (美術本・レコード) ●大倉 富夫
- (ヤクルト) ●武蔵野ヤクルト販売(株)

ご協力ありがとうございました。

みんなの掲示板



社協出前講座

～みなさんの地域にうかがいます～



社協職員等がみなさんの地域や事業所におうかがいして各種講習や学習会を実施します。

日時 お問い合わせいただいた際に調整させていただきます。

対象 市内にお住まいの方・市内の事業所（おおむね10人程度）

内容

- 車いす講習（車いすの自走・一般的な介助の仕方等）
 - アイマスク講習
（アイマスクによる視覚障害者体験と一般的なガイドの仕方）
 - 高齢者擬似体験
（お年寄りが生活するうえでの困難さを知り、自分たちに手伝えることが何かを知るきっかけづくりとなります。）
 - 命をつなぐリレー講習会（AED操作方法）
 - 管理栄養士による各種栄養講習（乳幼児・中高年・高齢者等）
 - やさしい介護教室 ● ミニミニ手話体験
- ※上記の他にも「こんなこと出来ない？」等、まずはお気軽にご相談ください。

問合せ 朝霞市社会福祉協議会・朝霞市ボランティアセンター

☎：048(486)2485 FAX：048(486)2480

Eメール：mail@asaka-vc.net

※この事業は市民のみなさまからいただいた会員会費にて実施しています。



（命をつなぐリレー講習会）



（車イス講習会）



役立てよう！使用済み！



「使用済み切手を収集している団体を紹介してほしい」「中古衣料を寄付したいんだけど……」など、ボランティアセンターにはリサイクルに関する問い合わせが数多くあります。そこで、そんな問い合わせにお答えすべく、ほんの一部ですがご紹介いたします。

①使用済み切手・使用済みカード（テレホンカード、クオカード、図書カード等）

収集家や収集業者を通して換金され、そのお金は各団体の活動目的に応じて国際援助や福祉の分野で活用されます。

②未使用はがき・書き損じはがき

郵便局で切手に交換し、協力団体に買い取ってもらいます。集まった資金は、福祉機器の購入、医療活動資金、福祉施設の建設資金、国際協力などに活用されます。

③中古衣料（送料は、自己負担になります。）

中古衣料は国内で役立てる場合と海外で役立てる場合があります。以上のほかにも、いろいろありますので、まずは、ボランティアセンターまでお問合せください。

問い合わせ

朝霞市社会福祉協議会 朝霞市ボランティアセンター ☎ 048(486)2485

※注意：収集を始める時や送る時には、送り先の収集団体に確認してから行いましょう！

●●ご意見をお聞かせください●●

広報「社協あさか」の紙面充実のため、市民のみなさまからの本紙に対するご意見、ご感想をお寄せください。また、福祉情報等の寄稿もお待ちしております。

社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会

〒351-8560 朝霞市浜崎51-1

☎ 048(486)2479 FAX 048(486)2480

E-mail: asaka-shakyo.soumu@cotton.ocn.ne.jp

名刺広告の募集!!

広報「社協あさか」に広告の掲載を希望する事業所を募集しています。

詳細については、お気軽にお問合せください。

掲載月 社協あさか各号（発行月4・7・10・1月）

規格 1区画 9cm×5.5cm（名刺サイズ）

料金 1スペース 10,000円

問合せ 地域福祉係 ☎ 048(486)2485